

発行者 観 点	2・東書	4・大日本	11・学図	17・教出	61・啓林館
取扱内容 学習指導要領の 総則及び各教科 の目標、内容等	○ 差異点や共通点を基に、問題を見いだすといった問題解決の力を養う活動（第3学年）				
	<ul style="list-style-type: none"> 粘土やアルミニウム箔の形を変えて重さを調べる実験 ゴムで動く車をつくるものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> アルミニウムや鉄などの種類の違うものの重さを調べる実験 ゴムで動く車をくるものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土の置き方や形を変えて重さを調べる実験 ゴムの力で走る車を作るものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土や新聞紙の形を変えて重さを調べる実験 風で動くほかけ車をつくるものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 粘土をいろいろな形に変えて重さを調べる実験 ゴムで動く車をつくるものづくり
	○ 予想や仮説を基に、解決の方法を発想するといった問題解決の力を養う活動（第5学年）				
<ul style="list-style-type: none"> ヘチマの花粉を働きを調べる実験 水の量を変えて流れる水の働きを調べる実験 	<ul style="list-style-type: none"> 受粉させた花とさせなかった花の変化を調べる実験 流れる水の量と働きの関係性を調べる実験 	<ul style="list-style-type: none"> 食塩とミョウバンが水に溶ける量を調べる実験 電磁石を利用したコイルモーターを作るものづくり 	<ul style="list-style-type: none"> 花粉をつけた花の実の働き方を調べる実験 水の量を変えて流れる水の働きを調べる実験 	<ul style="list-style-type: none"> ヘチマの受粉と実の働き方を調べる実験 流れる水と地面の様子を調べる実験 	
○ 主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応（第6学年）					
<ul style="list-style-type: none"> てこが水平につり合う時の決まりについて調べる活動 てこが水平につり合うときの重りの位置関係と重さについて話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> 窒素、酸素、二酸化炭素にはものを燃やす働きがあるかについて調べる活動 空気中でものが燃える理由について話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> ろうそくが燃える前と燃えた後の空気では何が違うのかについて調べる活動 ろうそくが燃えた後の空気では、石灰水が白く濁った理由について話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> 窒素、酸素、二酸化炭素のうち、どの気体にもものを燃やす働きがあるのかについて調べる活動 ものを燃やす働きがある気体について話し合う活動 	<ul style="list-style-type: none"> 金属にうすい塩酸を加えたときの変化について調べる活動 塩酸には、金属を溶かす働きがあることについて話し合う活動 	
内容の構成・排 列、分量等	○ 系統的・発展的に学習できるような工夫				
	<ul style="list-style-type: none"> 「自然のなかの水のすがた」を学習後に「水のすがたと温度」の学習（第4学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「すがたを変える水」では、日常生活との関連を図るため、身近に見られる現象を位置付け（第4学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「自然の中の水」を学習後に「水の3つのすがた」の学習（第4学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 「季節と生き物」では、季節と生き物について学習を進めるため、第3学年で学んだ観察の方法を用いてサクラを観察する（第4学年） 	<ul style="list-style-type: none"> 相互の学習内容の関連を図るため、「水のはたらき」を学習後に「水のゆくえ」を位置付け（第4学年）
○ 内容の分量（前回の教科書からの増量）					
<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 176 ページ（13%増） 第4学年 212 ページ（15%増） 第5学年 180 ページ（7%増） 第6学年 220 ページ（6%増） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 192 ページ（37%増） 第4学年 222 ページ（26%増） 第5学年 190 ページ（13%増） 第6学年 222 ページ（18%増） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 180 ページ（29%増） 第4学年 204 ページ（16%増） 第5学年 192 ページ（12%増） 第6学年 228 ページ（6%増） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 200 ページ（11%増） 第4学年 240 ページ（15%増） 第5学年 228 ページ（16%増） 第6学年 236 ページ（13%増） 	<ul style="list-style-type: none"> 第3学年 179 ページ（13%増） 第4学年 203 ページ（13%増） 第5学年 195 ページ（19%増） 第6学年 219 ページ（15%増） 	
使用上の配慮等	○ 学習意欲を高める工夫				
	<ul style="list-style-type: none"> コラム「理科のひろば」で、学習内容が社会に生かされていることを紹介（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> コラム「りかのたまてばこ」で、学習内容が社会に生かされていることを紹介（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> コラム「資料」では、学習内容が日常生活に生かされていることを紹介（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> コラム「科学のまど」で、学んだことと関連した身の回りの話題を紹介（全学年） 	<ul style="list-style-type: none"> コラム「理科の広場」で、身近な生活と関連した話題を紹介（全学年）
○ 主体的に学習に取り組む工夫					
<ul style="list-style-type: none"> 特集ページの「私の研究」で、研究テーマの決め方、調べ方、まとめ方などを 	<ul style="list-style-type: none"> 特集ページの「自由研究」で、研究テーマの決め方、計画の立て方、まとめ方 	<ul style="list-style-type: none"> 特集ページの「わたしの自由研究」で、研究のテーマの決め方、調べ方、 	<ul style="list-style-type: none"> 特集ページの「わたしの研究」で、研究のテーマの決め方、調べ方、ま 	<ul style="list-style-type: none"> 特集ページの「自由研究」で、研究のテーマの決め方、調べ方、まとめ方な 	

	提示	などを提示	まとめ方などを提示	め方などを提示	などを提示
	○使用上の便宜 ・UD書体の使用 (全学年)	・UD書体の使用 (全学年)	・UD書体の使用 (全学年)	・UD書体の使用 (全学年)	・UD書体の使用 (全学年)
指導上の配慮等	○地域素材 ・北海道に関わりのある写真 を35箇所 ・旭川市の写真1箇所	・北海道に関わりのある写真 を8箇所 ・旭川市の写真3箇所	・北海道に関わりのある写真 を16箇所 ・旭川市の写真0箇所	・北海道に関わりのある写真 を63箇所 ・旭川市の写真5箇所	・北海道に関わりのある写真 を32箇所 ・旭川市の写真0箇所
	○ICTの活用 ・プログラミング教育 (第6学年) ・デジタルコンテンツ 65箇所(全学年)	・プログラミング教育 (全学年) ・デジタルコンテンツ 35箇所(全学年)	・プログラミング教育 (第6学年) ・デジタルコンテンツ 61箇所(全学年)	・プログラミング教育 (第6学年) ・デジタルコンテンツ 186箇所(全学年)	・プログラミング教育 (第5・6学年) ・デジタルコンテンツ 215箇所(全学年)
	○小・中連携 ・「理科のひろば」で「はってん 中学〇年で学ぶこと」と記載	・「サイエンスワールド」で 「中学校で学ぶこと」と記載 ・巻末で「中学生になったら…」 を掲載	・6年巻末で「もうすぐ中学生」 を掲載	・コラムで「はってん 中学〇年」 と記載 ・6年のいくつかの単元末で 「ステップアップ」を掲載 ・6年巻末で「もうすぐ中学校」 を掲載	・単元末の「活用しよう」 やコラムで「発展 中学校」 と記載
本市児童の学習 の状況等	○自然や生活とのつながりで 問題を見いだす力の育成 ・具体的な活動、写真資料 や漫画の掲載による導入 の工夫	・写真資料や具体的な活動 の写真の掲載による導入 の工夫	・具体的な活動や写真資料 の掲載による導入の工夫	・写真資料や具体的な活動 の写真の掲載による導入 の工夫	・写真資料や具体的な活動 の写真の掲載による導入 の工夫
	○学んだことを捉え直す力の 育成 ・コラム等を配置し、学習 したことと日常を関連付 ける工夫	・コラム等を配置し、学習 したことと日常を関連付 ける工夫	・コラム等を配置し、学習 したことと日常を関連付 ける工夫	・コラム等を配置し、学習 したことと日常を関連付 ける工夫	・コラム等を配置し、学習 したことと日常を関連付 ける工夫
	○実験結果(事実)とそこから 言えること(解釈)を区別 して考察する力の育成 ・いくつかの単元で吹き出 しによる配慮	・ほとんどの単元で吹き出 しによる配慮	・いくつかの単元で吹き出 しによる配慮	・ほとんどの単元で吹き出 しによる配慮	・いくつかの単元で吹き出 しによる配慮
	○観察・実験計画を立てる力の 育成 ・巻末に実験器具の使い 方を掲載 ・ほぼ全てに準備物を記載	・巻末に実験器具の使い 方をまとめて掲載	・該当箇所に実験器具の使 い方を掲載(巻末にもま とめて掲載) ・準備物を記載	・該当箇所に実験器具の使 い方を掲載(巻頭にペー ジ数を掲載) ・全てに準備物を記載	・該当箇所に実験器具の遣 い方を掲載(巻末にもま とめて掲載) ・準備物を記載
その他	・いくつかの単元で問題 解決(8つのステップ)に 沿った学習過程	・ほぼ全ての単元で、問題 解決(8つのステップ) に沿った学習過程	・いくつかの単元で問題 解決(8つのステップ) に沿った学習過程	・ほぼ全ての単元で、問題 解決(8つのステップ) に沿った学習過程	・いくつかの単元で、問題 解決(8つのステップ) に沿った学習過程